

nano
cleaner

— 動物病院環境用 —

非塩素系

ナノ・クリーナ (植物原料由来多機能洗浄剤)

手あれ
ナシ!

院内で働くスタッフの方の
大きな悩みの1つ
「手あれ」はしません!!

洗浄

抗菌

ウイルス
除去

消臭

大豆に含まれる天然成分
『大豆イソフラボン』の効果です!



品名: ナノ・クリーナ
(植物原料由来多機能洗浄剤)
使用方法: 院内環境にはスプレー噴霧、医療器具には3~5倍に希釈して浸け置きで使用する
ください。
(両方とも2~3分放置すると効果的です)
成分: 水 活性化大豆不飽和脂肪酸 植物抽出油
内容量: 500mL / 4L / 20L

- 安全性・毒性試験 (急性毒性試験 皮膚刺激性試験 眼刺激性試験) に於いて、
安全性に問題がないことが確認されています。
大阪府立大学大学院生命環境科学研究科獣医学専攻動物構造機能学教室 データ
- 強力なウイルスを除去することが確認されています。
大阪府立大学大学院生命環境科学研究科獣医学専攻獣医感染症学教室 データ

動物病院での「ナノ・クリーナ」の使用例

ナノ・クリーナには、臭いや汚れの原因を分解する作用と、細菌やウイルスを破壊する作用があります。
その消臭・洗浄効果と抗菌、ウイルス除去効果は、動物病院のいろいろな状況で使うことができます。
[※ナノ・クリーナの消臭は、細菌など微生物の活動を抑制して臭気の発生を防ぎます。]

待合室 掃除の後、床や椅子などにスプレーして拭き取る。
床や壁に糞尿をしてしまったら、取り除いた後にスプレーして拭き取る。

入院室 掃除の後にスプレーすることで抗菌、ウイルス除去作用によって伝染予防や防臭効果が期待出来ます。また入院動物の被毛(尿や糞便による汚れ)に対してもスプレーして拭き取ることで臭いや汚れがきれいになります。

診察室 診察後に診察台の上をスプレーして拭き取る。
興奮した動物が肛門囊から分泌物を出した後にスプレーして拭き取る。

処置後 歯石除去後の口の周りの汚れにスプレーして拭き取ると臭いも無くなり洗浄効果がきれいになります。
被毛の血液汚れにも同様の方法にて消臭・洗浄効果があります。

手術室 術前術後の手術台の上をスプレーする。
術後の手術器具を浸漬→血液や油分がきれいに落ちる。(写真参照)

スタッフの手指洗浄 手洗い後に適量を手指にスプレーして擦り込むことで洗浄消毒され水平感染の対策になります。
成分にふくまれる大豆イソフラボンの効果で手荒れもせず、かえってスベスベになります。

術後の手術器具を浸漬後ぬるま湯で数回すすぐ



手術後の血液などで汚れた器具



5倍に希釈したナノ・クリーナに一晚浸漬



ぬるま湯で数回すすいで拭き取るだけでピカピカ!

ナノ・クリーナ 検査データ

抗菌・抗ウイルス性試験【試験結果】

大阪府立大学大学院生命環境科学研究科獣医学専攻獣医感染症学教室データ

試験ウイルス	抑制率(%)		
	30秒後	5分後	30分後
ノロウイルス (代替ネコカリシウイルス)	99.00	>99.99	>99.99

*30秒以上で、99%以上の不活化することができた。

試験ウイルス	抑制率(%)		
	30秒後	5分後	30分後
インフルエンザウイルス (H1N1)	検出せず	検出せず	検出せず

*30秒で、完全に不活化することができた。(ウイルス力価:検出せず)

試験ウイルス	抑制率(%)		
	30秒後	5分後	30分後
イヌパルボウイルス	>99.90	>99.90	>99.90

*30秒以上で、99.9%以上の不活化することができた。

生菌種	抗菌性(減菌率)	
	4時間後	8時間後
サルモネア	99.94%	99.94%
緑膿菌	99.97%	99.97%
リステリア	99.95%	99.95%
O-157	83.55%	93.25%
黄色ブドウ球菌	92.53%	98.85%

消臭性能試験【試験結果】

大阪府立産業技術総合研究所データ

(1) 酢酸ガスに対する除去性能(酸性の悪臭物質) H26 02-00471

経過時間	酢酸ガス濃度		減少率
	ブランク試験	活性化大豆脂肪酸	
2時間	50.0ppm	3.0ppm	94%
12時間	38.0ppm	0.5ppm	99%

(2) アンモニアガスに対する除去性能(アルカリ性の悪臭物質) H26 02-00470

経過時間	アンモニアガス濃度		減少率
	ブランク試験	活性化大豆脂肪酸	
2時間	50.0ppm	21.0ppm	58%
12時間	40.0ppm	10.0ppm	75%

安全性データ

大阪府立大学大学院生命環境科学研究科獣医学専攻動物構造機能学分野実験動物学教室データ

試験名	実験対称	評価
急性毒性試験	マウス	問題なし
皮膚刺激性試験	モルモット	問題なし
眼刺激性試験	ウサギ	問題なし

*安全性・毒性試験において、安全性に問題がないことが確認されました。

ATP+AMPふき取り検査【試験結果】

*キッコーマン(株)が開発したルミスターを用いて行った検査結果です。(特許No.3409962)

ATP:アデノシン三リン酸・AMP:アデノシン一リン酸(ATPが変化した物質)
 医療現場の汚れ(血液、体液、排泄物、微生物等)の中にはATPとAMPが存在します。
 つまりATPとAMPは汚れの指標として最適なわけです。
 測定単位はRLUで、RLU値が高いとATP量が多い(=汚れが多い)と判断されます。
 洗浄前と洗浄後のRLU値(ATPとAMPの量)を比較することで洗浄効果がわかります。
 洗浄後にATPとAMPが多くあれば洗い残しが多く、洗浄不良と判断できるわけです。

動物病院内測定場所	管理基準値 (RLU)	洗浄前数値 (RLU)	洗浄後数値 (RLU)
診察台	500	52851	112
手術台	500	1875	102
入院犬舎	*1500	415869	967
ドアノブ	200	7683	79
手術器具	*1000	6561	937
手指洗浄	1000	29433	853

*ATP+AMPふき取り検査は「食品衛生検査指針微生物編2004」(厚生労働省監修)に記載されています。
 *当社設定値

活性化大豆不飽和脂肪酸 原液検査データ

洗浄力試験

日本化学繊維検査協会データ

試料	洗浄力※	
	評価点平均	判定
活性化大豆不飽和脂肪酸	+ 2.00	合格

* 評価基準 -2: 明らかに劣る -1: やや劣る 0: ほとんど差がない
 +1: ややまさる +2: 明らかにまさる
 * 一般の洗浄剤と比較して「+2:明らかにまさる」との最高評価

抗カビ試験【試験結果】 試験方法: JIS Z 2911:2000(乾式法)

日本化学繊維検査協会データ

試料	カビ抵抗性※	
	2週間後	4週間後
活性化大豆不飽和脂肪酸	0	0

* 0: 試料又は試験片の接種した部分に菌糸の発育が認められない。
 * 4週間後でもカビ菌の発育は認められない。

肌栄養

栄養素	含有量(%)
大豆イソフラボン	2%
α-トコフェロール	2%
大豆レシチン	5%
植物ステロール	2%
リノール酸	58%
オレイン酸	18%

* 大豆アレルギーの原因、残留農薬、遺伝子組換えは全て大豆タンパクに含まれ、大豆脂肪酸は精製時に大豆タンパクを除去するため問題ありません。
 (遺伝子組換え大豆は一切使用しておりません。)

【お問い合わせ・連絡先】 井直商事株式会社

http://inaocorp.co.jp/ws/

f http://www.facebook.com/inaocorp/

住所:〒659-0012 芦屋市朝日ヶ丘町4番7-305 Tel:0797-23-2663 Fax:0797-26-6748

